

# 「留学生2,000人のアルバイト実態調査」

## vol.1 希望する仕事内容、イメージ

- アルバイトで希望する仕事内容（職種）は、語学力が活かせる「通訳、翻訳」がトップ。次いで、「専門職系の事務・スタッフ職」「イベントスタッフ」「宿泊施設」「その他レジャー・遊戯関連」と続く。勉強している内容を活かせることや接客できる仕事内容が人気のようだ。（P4）
- 東京2020オリンピック・パラリンピックに関連する仕事のアルバイトについて、66.0%の学生が「興味がある」と回答。首都圏や北関東など東京近郊が高いものの、北海道・東北、東海、九州・沖縄も6割を超え、地域にかかわらず興味がある。（P5）
- 「ホテル・旅館」「コンビニエンスストア」「飲食サービス」「製造業関連・工場」の仕事内容の印象を聞くと、「語学を活かすことができる業界だ」がいずれも1位または2位となった。その他、「日本ならではのビジネスが学べる」や「出身国・地域に帰った後も経験・キャリアが活かせる」といった点も上位にあがった。（P6～P10）

## 調査概要

|       |                                                                                  |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------|
| 調査名   | 留学生2,000人のアルバイト実態調査                                                              |
| 調査目的  | 日本に留学している学生における、アルバイトの実態及び意識を明らかにする                                              |
| 調査手法  | インターネット調査（クロス・マーケティング社モニター利用）<br>回答言語は日本語719人（36.0%）、英語1,281人（64.1%）             |
| 調査期間  | 2019年3月26日（火）～2019年4月16日（火）                                                      |
| 対象者条件 | 日本国内の教育機関へ通う、外国人留学生<br>※日本の大学（大学院を含む）、短期大学、専修学校（専門課程）、準備教育課程及び日本語教育機関に在籍する外国人留学生 |
| 有効回答数 | 2,000人                                                                           |

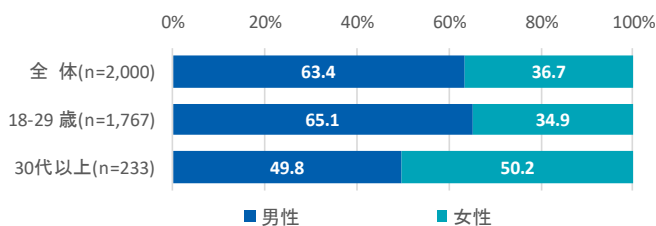
## お問い合わせ先

<http://jbrc.recruitjobs.co.jp/jbrc/about.html>

## 回答者プロフィール (n=2,000)

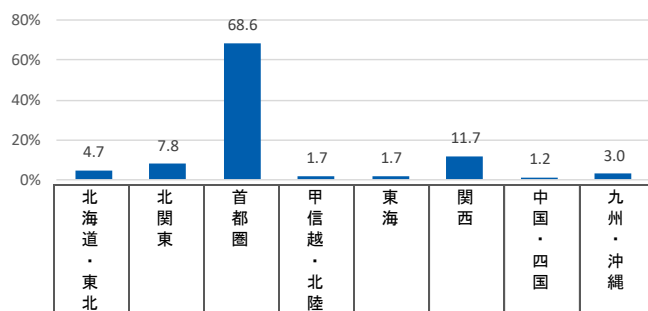
### ■ 性年代

全体では男性63.4%、女性36.7%で半数以上が男性。



### ■ 居住地域

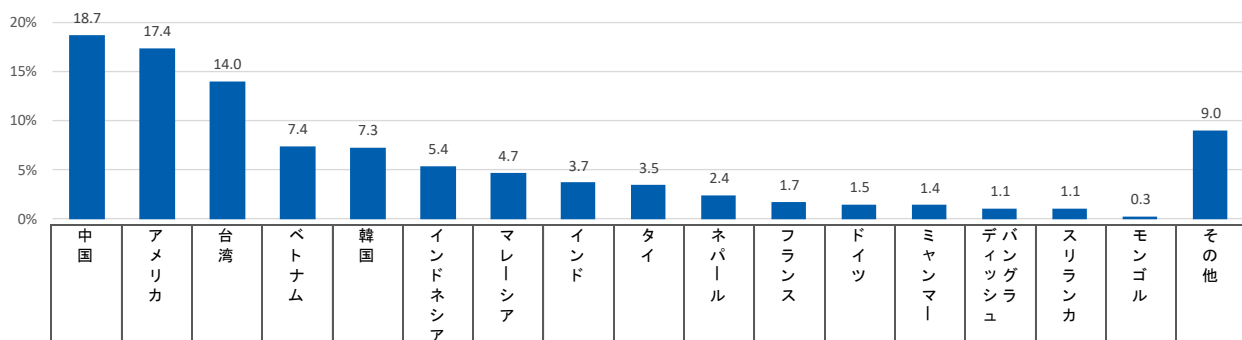
首都圏が68.6%で最も多く、次いで関西11.7%、北関東7.8%となっている。



### ■ 出身国・地域

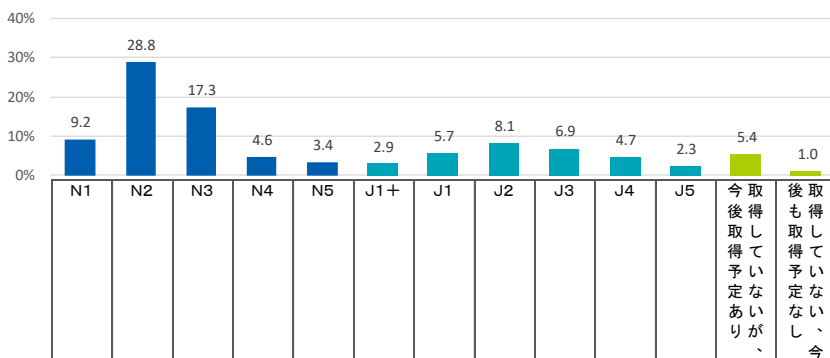
出身国・地域は中国18.7%、アメリカ17.4%、台湾14.0%で全体の5割を占める。日本における留学生全体\*よりもアメリカなどの英語圏の割合が多い。

\*独立行政法人日本学生支援機構「平成30年度外国人留学生在籍状況調査結果」では、中国38.4%、アメリカ1.0%。以降のプロフィール内容も同参照。[https://www.jasso.go.jp/about/statistics/intl\\_student\\_e/2018/index.html](https://www.jasso.go.jp/about/statistics/intl_student_e/2018/index.html)



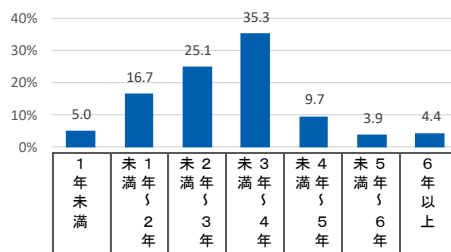
### ■ 日本語能力資格（あてはまるものをひとつ回答）

日本語能力検定\*<sup>1</sup>（以下N5～N1）とBJTビジネス日本語能力テスト\*<sup>2</sup>（以下J5～J1+）の保有を聞くと、9割以上が資格取得している。もっとも多かったのは「N2」（日常会話＋幅広い場面をある程度）。



### ■ 滞在年数

3年～4年未満が35.3%で最も多い。留学生のため6年以上などの長期滞在は少ない。



\*<sup>1</sup>国際交流基金と日本国際教育支援協会が運営する日本語能力検定（もっとも難しいレベルがN1）  
<https://www.jlpt.jp/about/levelsummary.html>

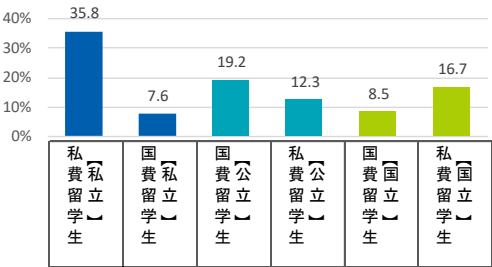
\*<sup>2</sup>公益財団法人日本漢字能力検定協会が運営するBJTビジネス日本語能力テスト、（もっとも難しいレベルがJ1+）  
<https://www.kanken.or.jp/bjt/about/levelguide.html>

※調査結果は小数点第二位を四捨五入のため、TOTALが100%にならない場合がある

回答者プロフィール (n=2,000)

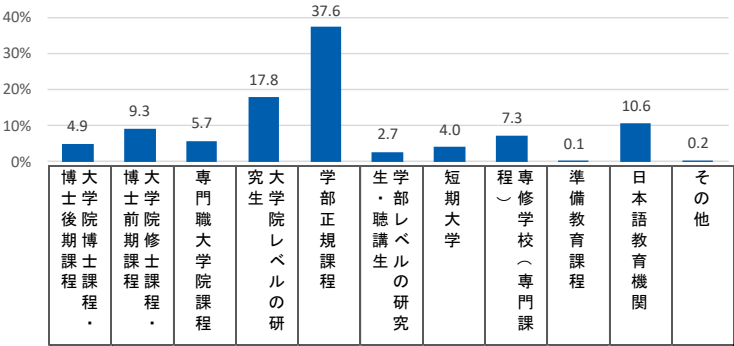
■ 学校種別・留学タイプ

【私立】私費留学生35.8%がもっとも多く、次いで【公立】国費留学生19.2%。



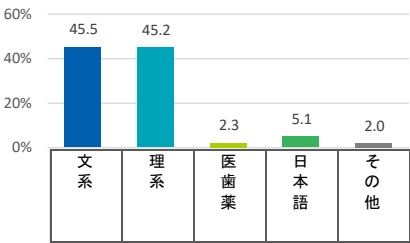
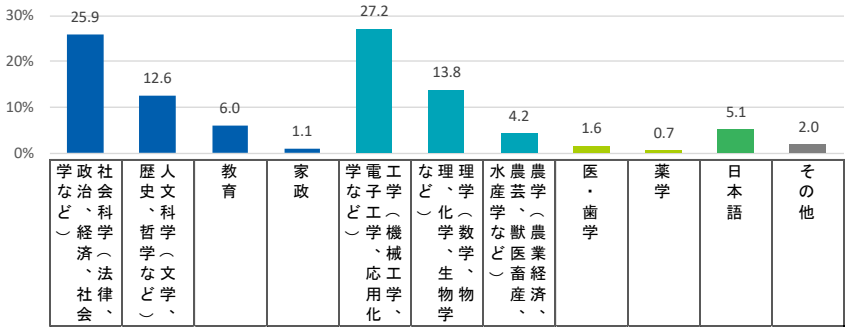
■ 在籍課程

学部正規課程37.6%がもっとも多く、次いで大学院レベルの研究生17.8%。日本語教育機関（語学学校等）は10.6%。



■ 専攻分野

日本語（日本語教育機関に留学する学生が選択）、医歯学・薬学を除くと、文系と理系でほぼ同程度の構成となった。以降、専攻分野別に調査結果を見る際は右図の区分を使用する。

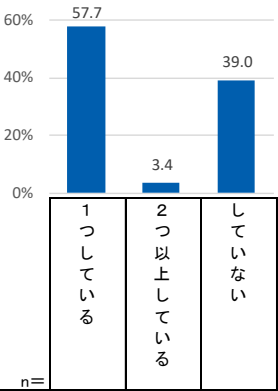


■ アルバイト就業状況

調査回答時点におけるアルバイトの就業状況を聞くと、アルバイトをしているのは全体の6割程度であった。回答者の地域や専攻分野別にみると、差がみられるが回答数の少ない地域や専攻分野もあるため、あくまでも本調査の回答者の状況として捉えることとする。

（参照）独立行政法人日本学生支援機構が実施する「平成29年度私費外国人留学生生活実態調査」では全体の7割がアルバイト従事と回答しているが、回答対象が私費留学生に絞られているため差があると考えられる。

[https://www.jasso.go.jp/about/statistics/ryuj\\_chosa/h29.html](https://www.jasso.go.jp/about/statistics/ryuj_chosa/h29.html)

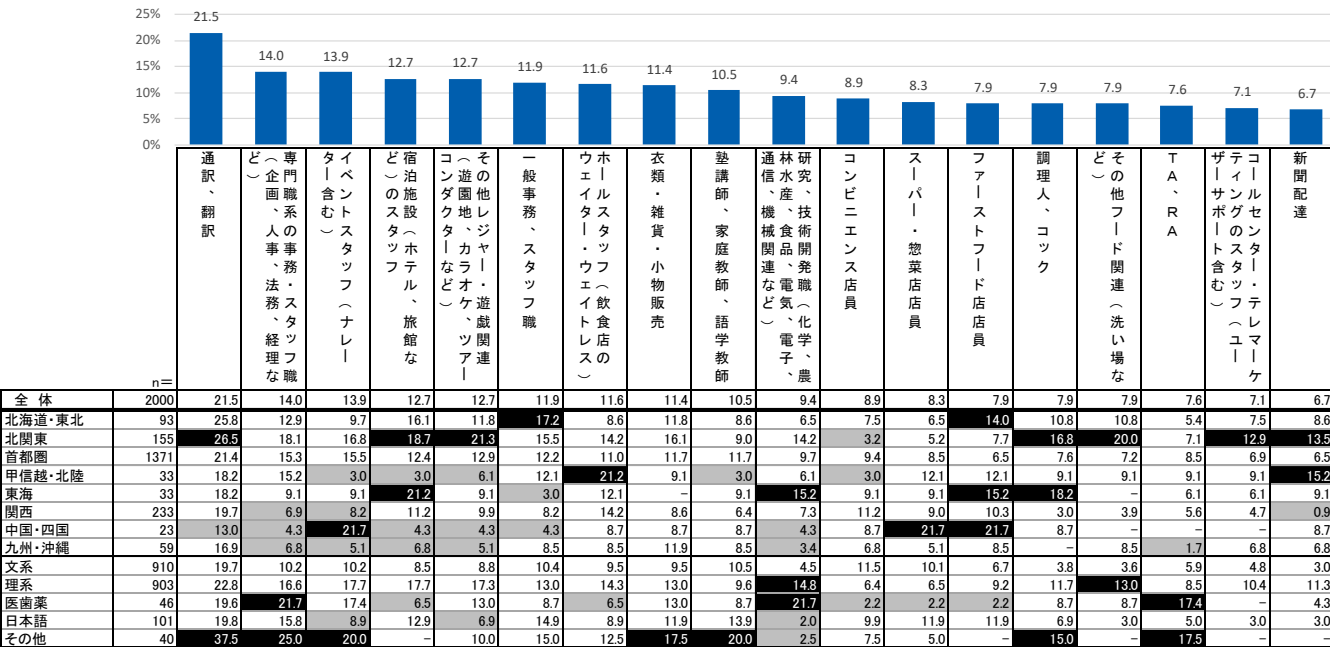


|        | n=   | 1つしている | 2つ以上している | していない |
|--------|------|--------|----------|-------|
| 全 体    | 2000 | 57.7   | 3.4      | 39.0  |
| 北海道・東北 | 93   | 80.6   | 5.4      | 14.0  |
| 北関東    | 155  | 86.5   | 0.6      | 12.9  |
| 首都圏    | 1371 | 54.7   | 3.9      | 41.4  |
| 甲信越・北陸 | 33   | 81.8   | 3.0      | 15.2  |
| 東海     | 33   | 90.9   | 3.0      | 6.1   |
| 関西     | 233  | 37.3   | 1.7      | 60.9  |
| 中国・四国  | 23   | 78.3   | -        | 21.7  |
| 九州・沖縄  | 59   | 55.9   | 3.4      | 40.7  |
| 文系     | 910  | 43.6   | 3.1      | 53.3  |
| 理系     | 903  | 70.5   | 2.7      | 26.8  |
| 医歯薬    | 46   | 71.7   | 4.3      | 23.9  |
| 日本語    | 101  | 67.3   | 6.9      | 25.7  |
| その他    | 40   | 47.5   | 15.0     | 37.5  |

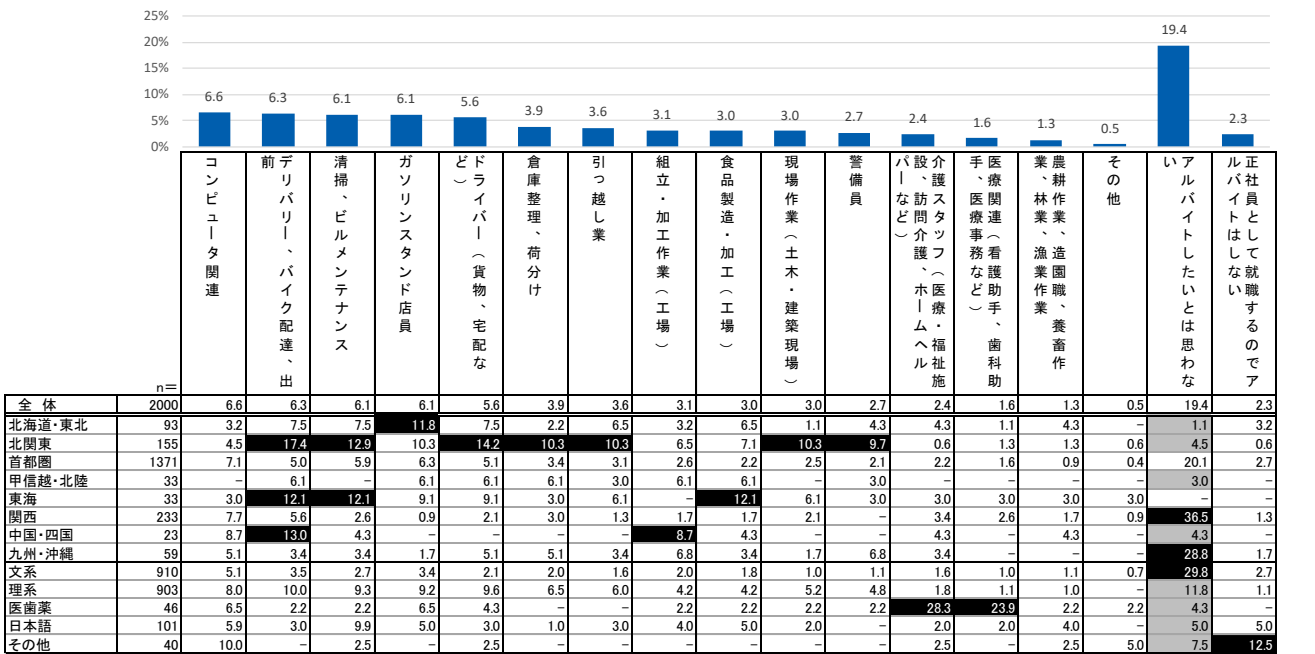
留学生2,000人が希望する仕事内容

■希望する職種（仕事内容） 小分類

希望する職種（仕事内容）を細かい分類でみると、「通訳、翻訳」21.5%がもっとも多く、次いで「専門職系の事務・スタッフ職」14.0%、「イベントスタッフ」13.9%となった。留学生の強みである語学を活かせる仕事や勉強している内容を活かせる仕事、接客できる仕事上位にあがっている。専攻分野別にみると、医歯薬専攻の留学生は「介護スタッフ」や「医療関連」の希望が2割台で多く、特に勉強している学問の影響がうかがえる。



※TA : Teaching assistant RA : Research assistant

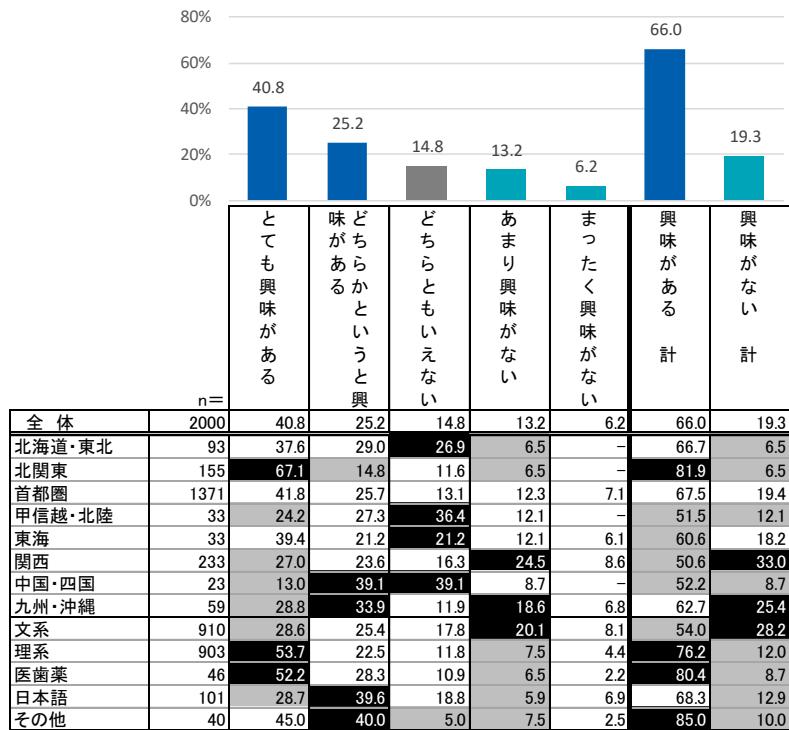


Q : あなたは今後、日本でアルバイト等をする際、どのような職種（仕事内容）を希望しますか。（MA）

## 留学生2,000人の東京2020オリンピック・パラリンピックへの興味

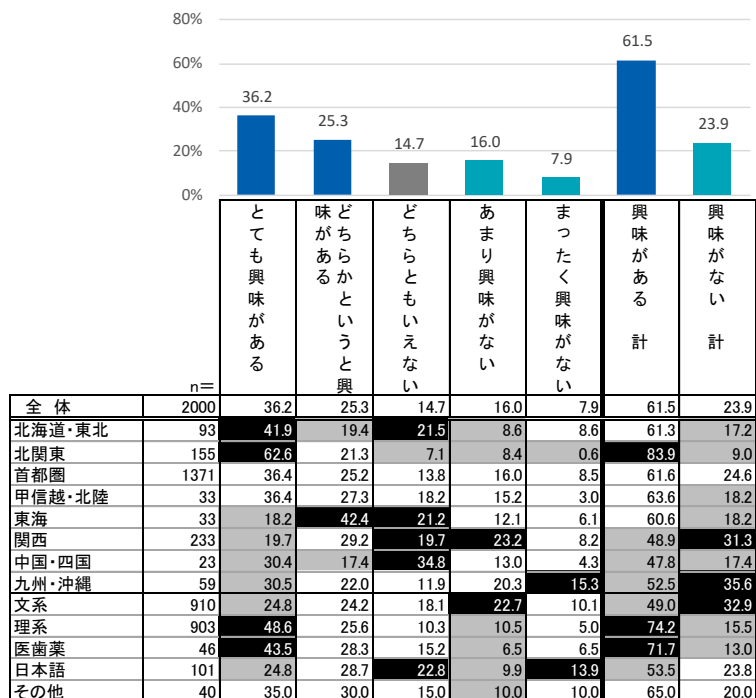
### ■ アルバイト

東京2020オリンピック・パラリンピックに関連する仕事のアルバイトへの興味を聞くと、「とても興味がある」「どちらかという興味がある」あわせて66.0%と半数以上の留学生が興味を持っていることがわかった。地域別にみると「興味がある 計」は北関東や首都圏など東京近郊が高いほか、北海道・東北、東海、九州・沖縄も6割を超えており、地域にかかわらず興味はあるようだ。



### ■ ボランティア

同様にボランティアについても興味を聞くと、「とても興味がある」「どちらかという興味がある」あわせて61.5%であった。アルバイト同様に半数以上の留学生が興味を持っている。



Q：2020年に東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。関連する仕事やボランティアに興味はありますか。（SA）

反転シロヌキ

…全体の数値より5ポイント以上大きい

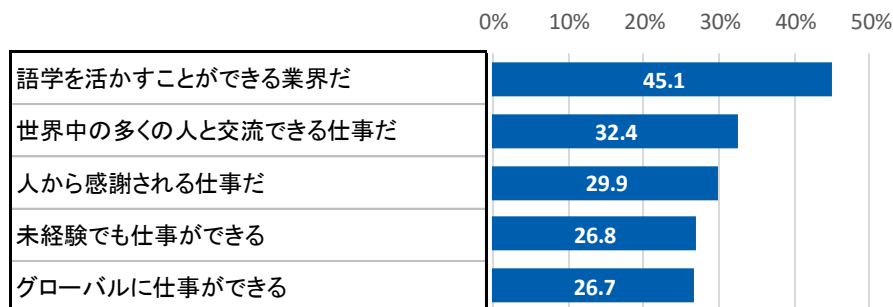
灰色アミカケ

…全体の数値より5ポイント以上小さい

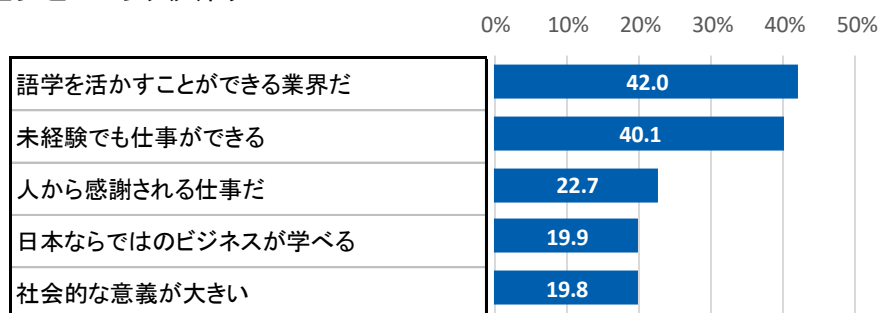
## 留学生2,000人の特定業種の印象 上位5項目まとめ

「ホテル・旅館」「コンビニエンスストア」「飲食サービス」「製造業関連・工場」の4つの仕事内容について印象を聞くと、すべてにおいて1位または2位にあがったのは「語学を活かすことができる業界だ」。その他、「日本ならではのビジネスが学べる」や「出身国・地域に帰った後も経験・キャリアが活かせる」といった点も上位にあげられた。

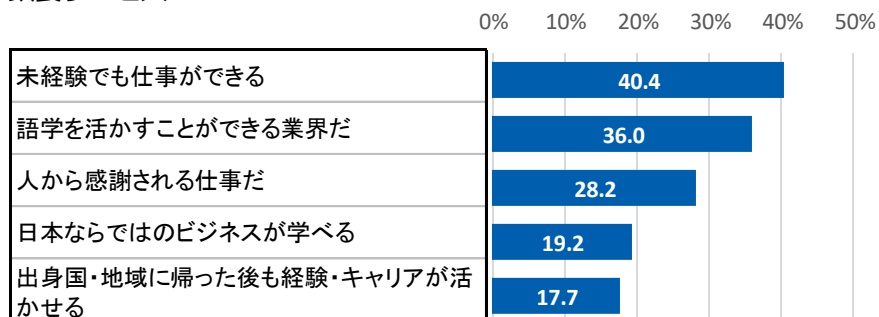
### ■ホテル・旅館



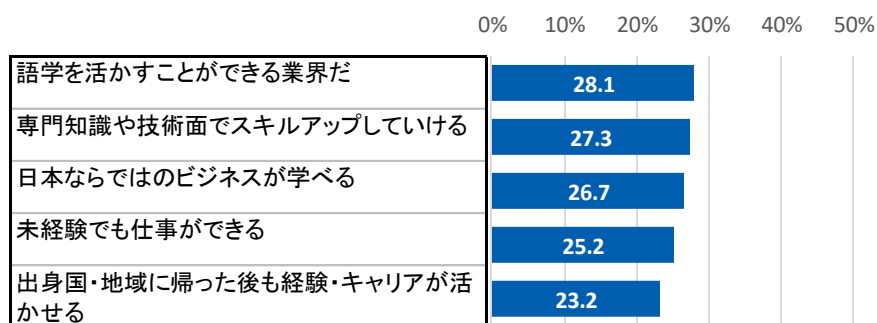
### ■コンビニエンスストア



### ■飲食サービス



### ■製造業関連・工場

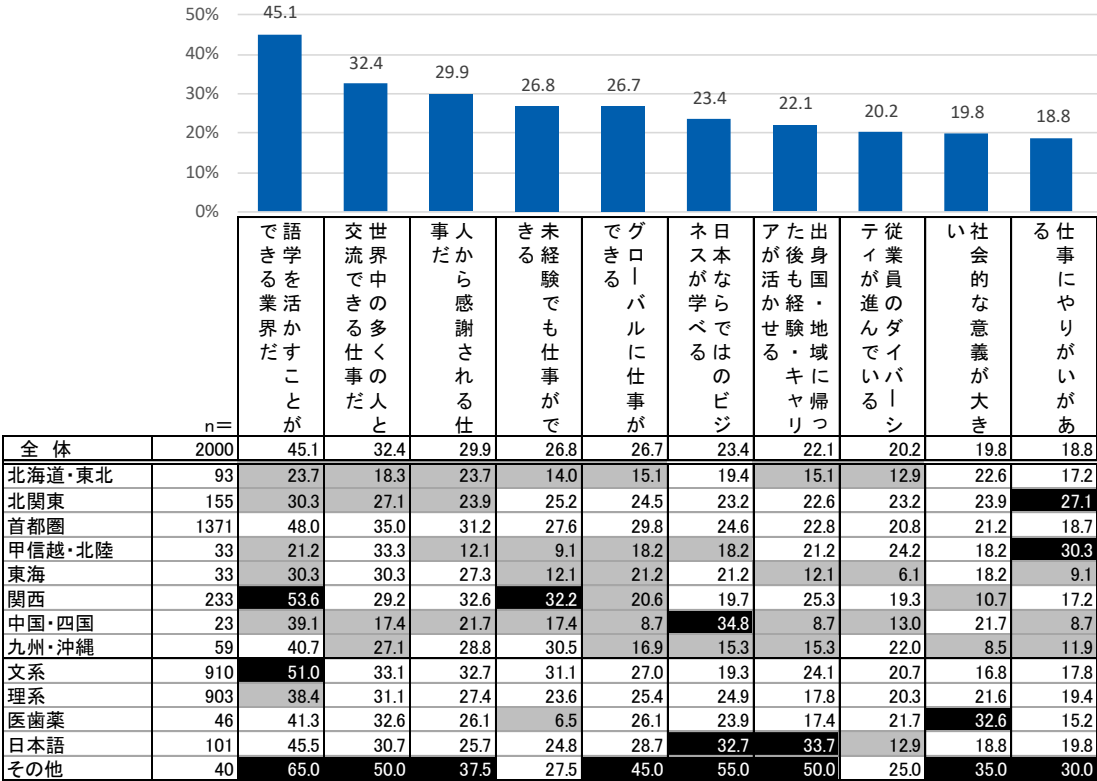


Q：次にあげる仕事分野について、あなたはどのような印象を持っていますか。あてはまるものをすべてお選びください。（MA）

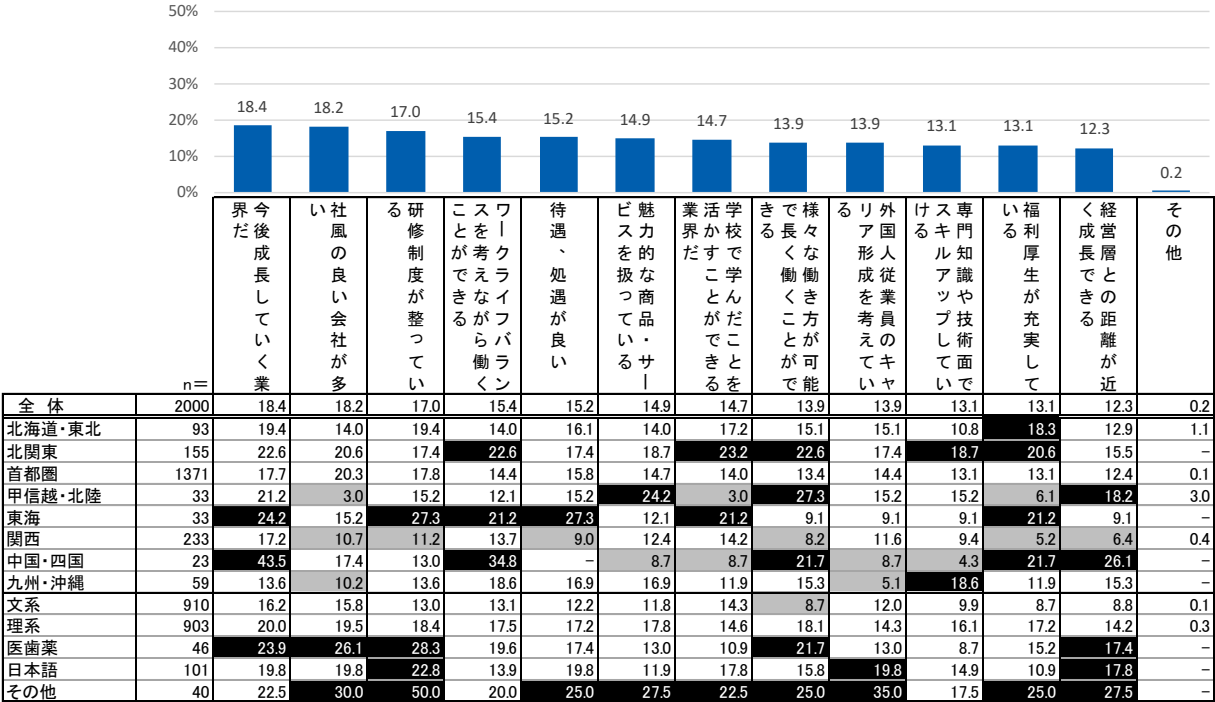
留学生2,000人の「ホテル・旅館」の印象

「ホテル・旅館」の印象は「語学を活かすことができる業界だ」45.1%がもっとも多く、他業種と比較してももっとも多い。昨今の外国人観光客増加のなかで、「世界中の多くの人と交流できる仕事だ」も32.4%で多く、語学を活かした接客ができる仕事という印象だ。また他業種に比べ「グローバルに仕事ができる」26.7%も上位にあげられた。

■ 上位1～10



■ 11～22



Q：次にあげる仕事分野について、あなたはどのような印象を持っていますか。あてはまるものをすべてお選びください。（MA）

反転シロヌキ

…全体の数値より5ポイント以上大きい

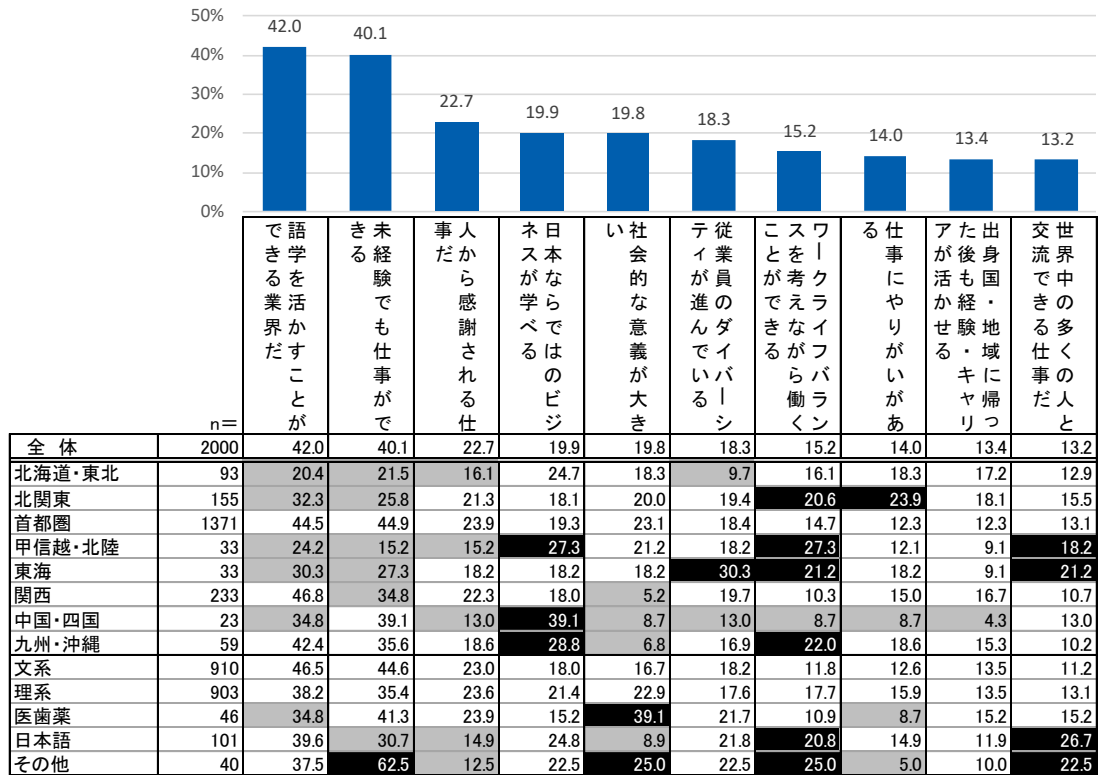
灰色アミカケ

…全体の数値より5ポイント以上小さい

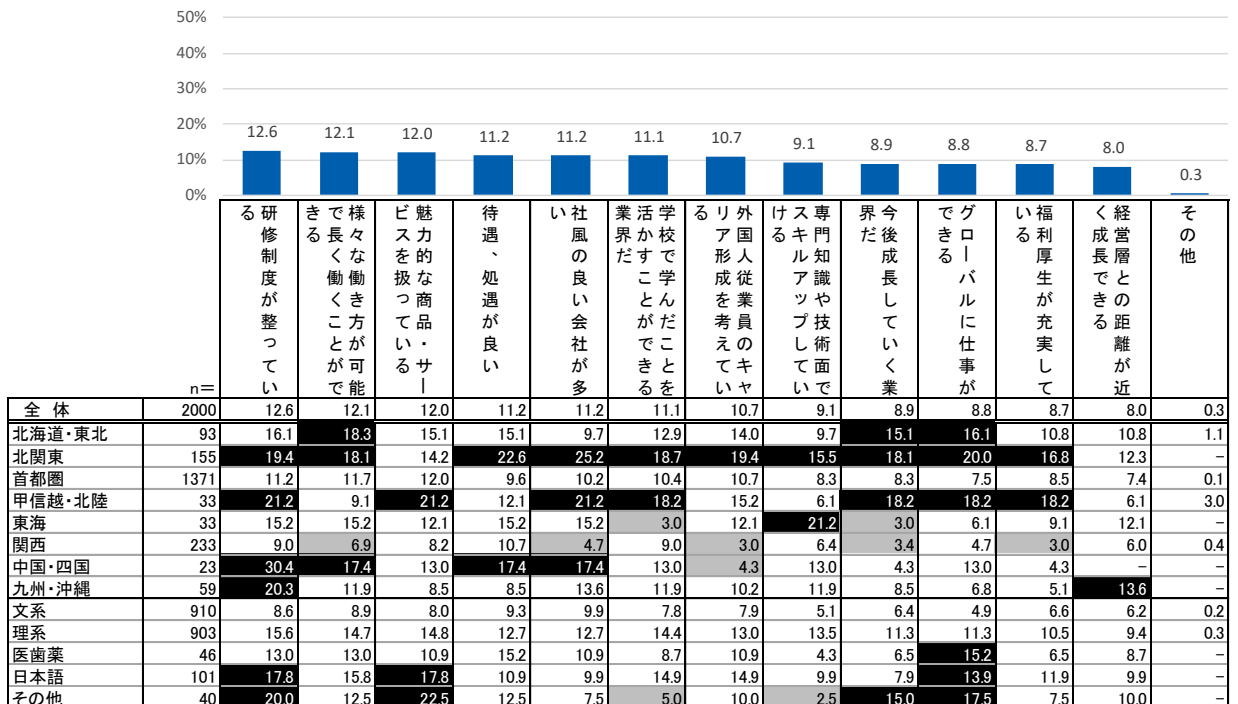
## 留学生2,000人の「コンビニエンスストア」の印象

「コンビニエンスストア」の印象は「語学を活かすことができる業界だ」42.0%がもっとも多く、次いで「未経験でも仕事ができる」40.1%であった。ただし、地域や店舗（フランチャイズ含め）により客層や運営方法に違いがあるためか、地域により上位にあがるものが異なる。たとえば、甲信越・北陸では「日本ならではのビジネスが学べる」「ワークライフバランスを考えながら働くことができる」、東海では「従業員のダイバーシティが進んでいる」、中国・四国は「日本ならではのビジネスが学べる」がもっとも多い結果となっている。

### ■上位1～10



### ■11～22



Q：次にあげる仕事分野について、あなたはどのような印象を持っていますか。あてはまるものをすべてお選びください。（MA）

反転シロヌキ

…全体の数値より5ポイント以上大きい

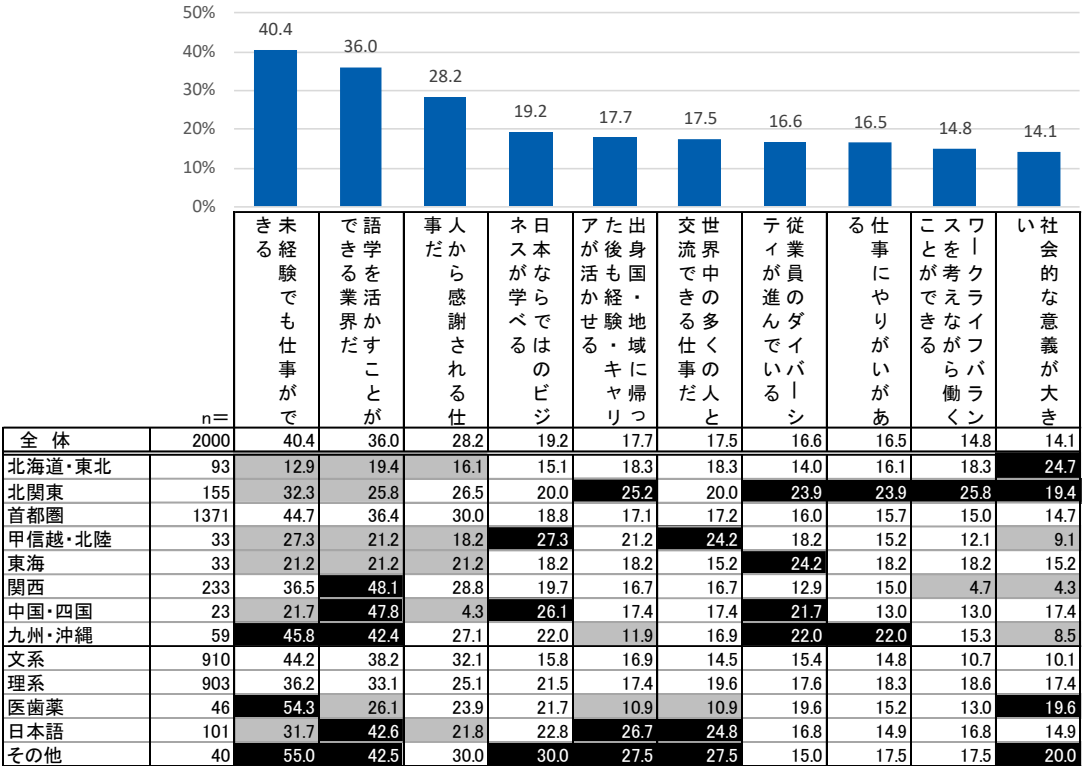
灰色アミカケ

…全体の数値より5ポイント以上小さい

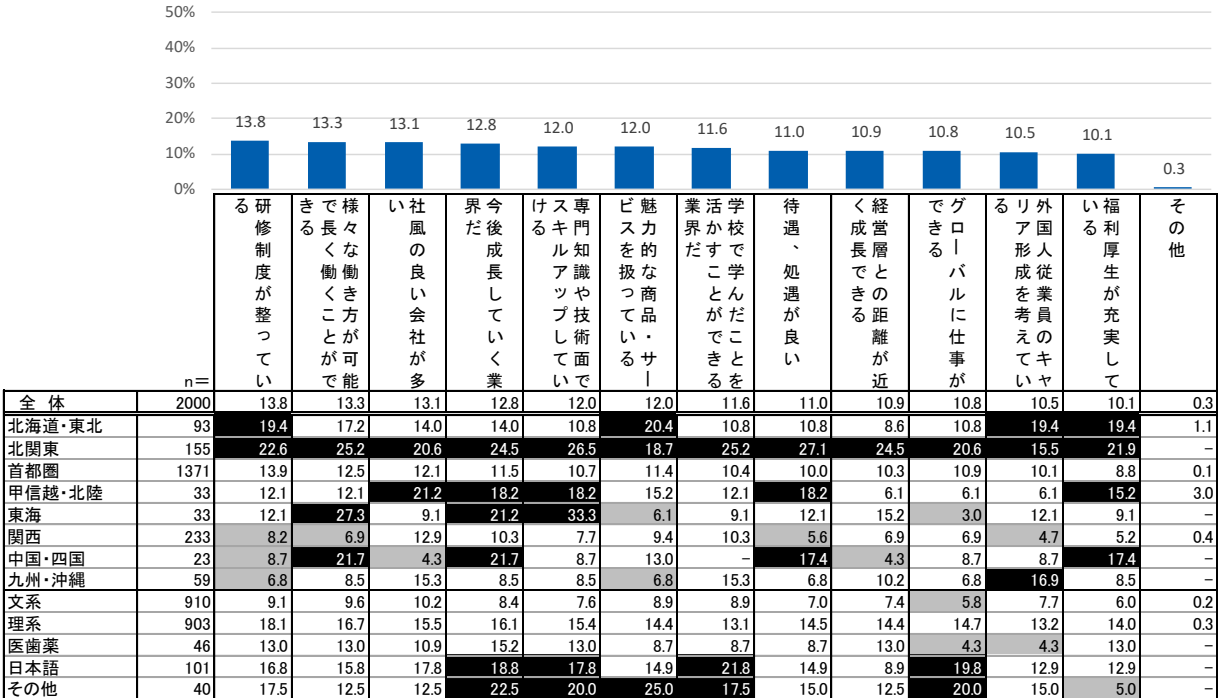
留学生2,000人の「飲食サービス」の印象

「飲食サービス」の印象は「未経験でも仕事ができる」40.4%がもっとも多く、次いで「語学を活かすことができる業界だ」36.0%であった。コンビニエンスストア同様に、地域や店舗（フランチャイズ含め）により客層や運営方法に違いがあるためか、地域により上位にあがるものが異なる。関西、中国・四国では「語学を活かすことができる業界だ」が半数弱、北海道・東北は「社会的な意義が大きい」24.7%がもっとも多い。

■上位1～10



■11～22



Q：次にあげる仕事分野について、あなたはどのような印象を持っていますか。あてはまるものをすべてお選びください。（MA）

反転シロヌキ

…全体の数値より5ポイント以上大きい

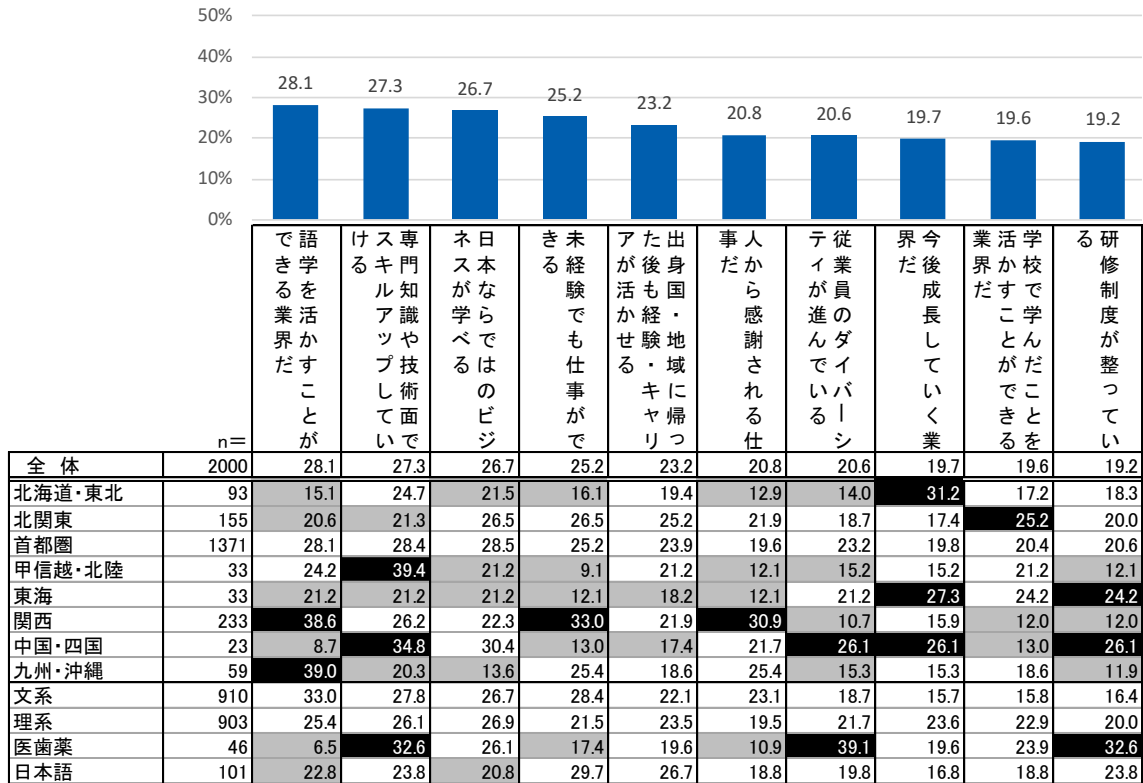
灰色アミカケ

…全体の数値より5ポイント以上小さい

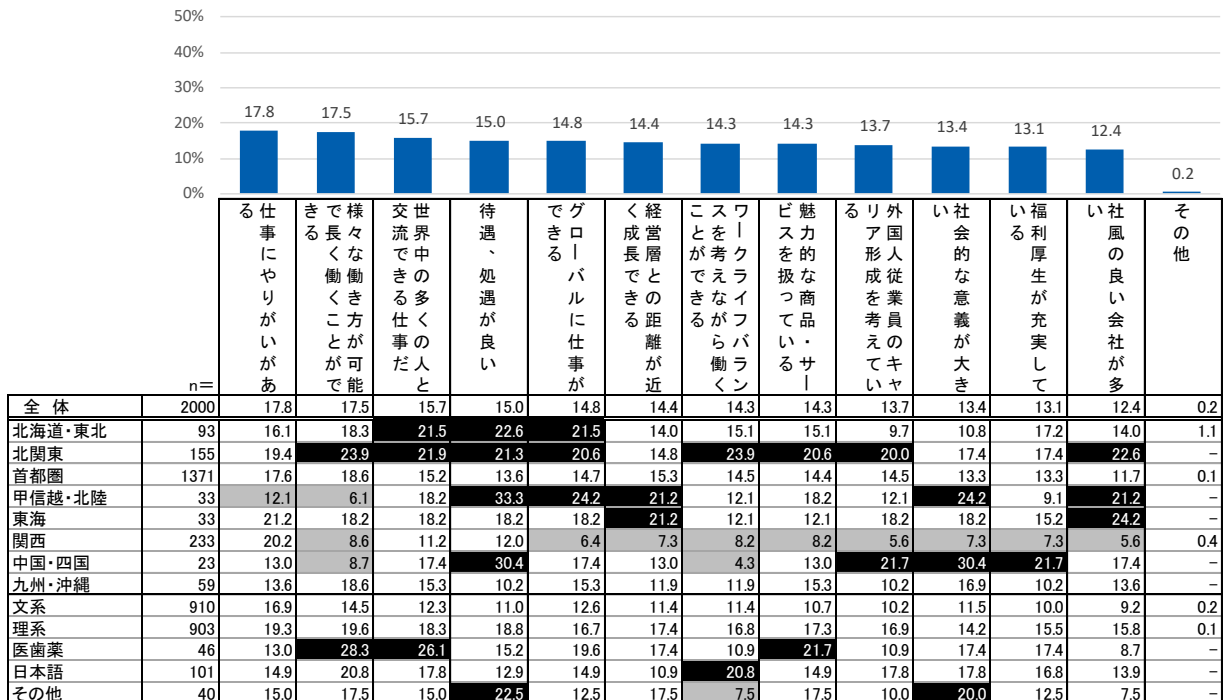
## 留学生2,000人の「製造業関連・工場」の印象

「製造業関連・工場」の印象は「語学を活かすことができる業界だ」「専門知識や技術面でスキルアップしていける」「日本ならではのビジネスが学べる」などが上位にあがった。専攻分野での文系、理系での差はみられず、地域による差のほうが目立つ。北海道・東北、東海は「今後成長していく業界だ」がもっとも多く、地域にある製造業企業や工場で取り扱う製品などにより印象があるようだ。

### ■上位1～10



### ■11～22



Q：次にあげる仕事分野について、あなたはどのような印象を持っていますか。あてはまるものをすべてお選びください。(MA)

反転シロ又キ

…全体の数値より5ポイント以上大きい

灰色アミカケ

…全体の数値より5ポイント以上小さい